



あかりの森プロジェクト

2025 活動計画書

SINANEN 



あかりの森の応援隊長
シナモロール

あかりの森の番人
ポポネ

POPONEN * CINNAMOROLL

© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L660223
Copyright © SINANEN CO., LTD. All rights reserved

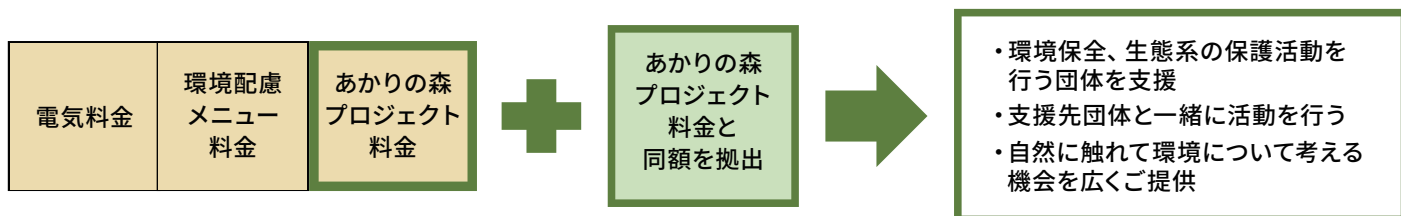
「シナネンあかりの森プロジェクト」は、環境に優しいエネルギーの普及と生態系保護を通じて、豊かな自然環境を残すとともに脱炭素の実現に貢献するための活動を行っています。

2020年11月に始動した「シナネンあかりの森プロジェクト」は皆さまからのご賛同とご支援により5年目の1つの節目を迎えました。地球環境を守るための施策や制度が生活に浸透して参りましたが、気候変動や自然損失は年々深刻化し地球環境に深刻な影響を与えています。

我々はプロジェクトに参画いただく皆さまと共に、未来の世代へ豊かな自然と生活を残すための活動を推進して参ります。今年度は「株式会社新江ノ島水族館(神奈川県)」、「一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団(長野県)」、「瀬良垣ホテルマネジメント株式会社(沖縄県)」への継続支援と新たに「青葉組株式会社(東京都)」と「株式会社フェイガー(東京都)」への支援を開始いたしました。支援内容につきましては本活動計画書をご確認くださいようお願いいたします。今後とも「シナネンあかりの森プロジェクト」の活動へご支援賜りますようお願い申し上げます。

2025年9月吉日
シナネンあかりの森プロジェクト事務局

支援の仕組みについて



あかりの森プロジェクト活動方針

- 環境に優しいエネルギーの普及による二酸化炭素排出量の削減に努め、地球温暖化防止に取り組む
- 海や陸の自然保護、生態系の保護に関する活動に積極的に取り組む
- 様々な団体と連携し、豊かな自然を守り残していくことの大切さを伝え、気候変動の緩和や影響軽減に関する啓発に取り組む

2025年6月改訂

【一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団】

～日本本来の自然を取り戻し、子どもたちの笑顔あふれる豊かな社会を目指す～

アフアの森財団は、創設者のC.W.ニコル氏が、荒廃した日本の森を再生したいとの思いから、1986年より長野県信濃町・飯綱山麓に位置する放置された里山で森の再生活動を始めたことをきっかけに設立されました。現在では「日本本来の自然を取り戻し、子どもたちの笑顔あふれる豊かな社会を目指すこと」、「100年先の未来のために生物多様性豊かな森を広げること」を目標に、企業・団体・個人の支援のもと、展開しています。

当社はシナネンあかりの森プロジェクトの一環として、2023年10月よりアフアの森財団のオフィシャルスポンサーとなり、森林生態系の回復、生物多様性の保全活動を支援しています。現在支援しているアフアの森 北エリアは、環境省の自然共生サイト(OECMとして国際データベースにも登録)に認定されており、里山のモデルとなっています。さらに、2025年8月1日よりアフアの森が展開する森林生態系の回復、生物多様性の保全活動を一層支援するため、アフアの森 南エリアの一部(約2.2ha)を「Afan シナネンあかりの森」と命名し、森づくりを本格的に開始しました。

今後はアフアの森財団と連携し、「Afan シナネンあかりの森」における森林再生に向けた取り組みを推進していきます。初期段階ではとして、ヤブ刈り・整理伐および多様性に配慮した下草刈りを実施し、現存するコナラやミズナラが大径木になるよう見守りながら、促していきます。

本取り組みを通じて、環境省が推進する「生物多様性のための30by30アライアンス」*1へ参加しました。「Afan シナネンあかりの森」での活動を通じて、生物多様性の回復(ネイチャーポジティブ)の実現に積極的に取り組みます。

また、シナネンホールディングスグループでは東北エリアや石川エリアにも事業展開しており、震災等の被害も経験しました。その背景から、アフアの森財団が取り組む、災害や困難な状況を経験した子どもたちの心のケアを目的とした支援プログラムにも積極的に参画していきます。



*1:環境省 30by30 WEBサイト:<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>



(参照):一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団HP

【青葉組株式会社】

～自然資本を成長させる森づくり～

青葉組は「自然資本の再生」に特化した専門企業として、森林の健全な循環を取り戻すことを目指し、「植林・育林」に重点を置いた取り組みを推進しています。現在、栃木・新潟・茨城にて森づくりを展開しており、地域社会と連携しながら、持続可能な森林環境の構築に向けて積極的に活動しています。

本取り組みの背景には、林業が抱える課題があります。かつて林業が盛んであった地域では「植林・育林・伐採・製品化」という持続可能なサイクルが確立されており、健全な森林管理が行われていました。森林は適切に育成・管理され、間伐や収穫を経て木材として活用されることで、自然と経済の両面において循環が保たれていました。

しかしながら、戦後の木材不足に対応する拡大造林政策によって、人工林は国土の約4割(約1,000万ha)まで拡がり、現在、その多くが伐採適期を迎えるなか、林業従事者の人材不足、特に植林・育林に携わる人材不足が顕著であり、森林管理が困難になりつつあります。1980年には約75,000人であった植林・育林従事者は、2020年には約17,000人にまで減少し、伐採の進行に対して植林が追いつかず、森林再生の遅れという深刻な課題が生じています。

シナネンあかりの森プロジェクトは、青葉組と連携し、栃木県足利市の「シナネンあかりの森」における植樹活動に向け、現地調査や森林設計を実施し、将来的に支援エリアにおける植樹に備えて、どんぐり等を活用した郷土樹種の育苗にも着手します。また、青葉組がこれまで培ってきた森づくりに関する知見を活かし、「シナネンあかりの森」の成長過程を継続的に見守りながら、同様の取り組みを他地域にも展開する予定です。これにより、自然資本の再生を通じ生物多様性の保全や地域社会の環境保全への貢献を一層強化していきます。



【株式会社フェイガー】

～カーボンクレジットの仕組みを活用し日本の米作りを支える～

フェイガーは、気候変動の影響により安定した農業経営が難しくなっている現状に対し、カーボンクレジットの仕組みを活用し、「生産性・収益性を高め、持続可能な農業を支えていく」ことを目指した取り組みを行っています。

本取り組みでは、農業の現場に収益を分配することで、生産者の方々の持続可能な農業を支援しています。国内全分野の炭素排出量の約4.8%を占める農業分野において、フェイガーの支援を通じて「中干し延長」という栽培方法を導入し、炭素排出量の削減に貢献することが可能となります。

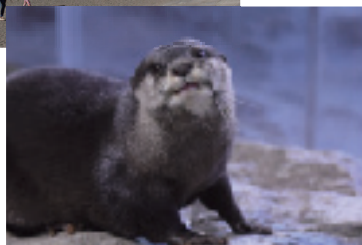
動画: Listen to each voice ～カーボンクレジットを生成された生産者の声～

(参照): 株式会社フェイガー公式YouTube

FAEGER

【株式会社新江ノ島水族館】

～コツメカワウソたちの健康管理のためのトレーニングと、生態系保護のためのビーチクリーン活動～



神奈川県藤沢市にある新江ノ島水族館には、遊び好きでとても活発な動きが人気のコツメカワウソを展示する「カワウソ～木漏れ日のオアシス～」があります。こちらでは現在「ヨモギ」「オモチ」「カシワ」の3頭のコツメカワウソが飼育されており、飼育スタッフは日々健康管理のために動物たちに協力してもらいながら、必要な検査をストレスなくスムーズに行うための“ハズバンダリートレーニング”に取り組んでいます。野生のコツメカワウソは、開発による生育域の減少と、毛皮やペット目的の密漁で生育数が減っていますが、新江ノ島水族館では全国の水族館・動物園と連携して繁殖にも取り組んでいます。

また新江ノ島水族館は、生物に関する生態学(エコロジー)と、環境を考える活動(エコアクション)から、「えのすいeco」に取り組んでいます。毎月第3日曜日には、水族館前の海岸清掃と漂着物の観察を行う「えのすいecoデー」が開催されており、このイベントに、シナネンあかりの森プロジェクトは不定期で参加しています。

【瀬良垣ホテルマネジメント株式会社】

～クマノミ育成のためのイソギンチャクの自然復帰における研究～

ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド沖縄では、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の海洋気候変動ユニットの監修のもと、地元である瀬良垣島周辺におけるカクレクマノミの育成と海洋での保全・復元を目的として活動を行っています。

本プロジェクトでは、OISTのマリン・サイエンス・ステーションにて飼育したクマノミをふ化させ、その稚魚を周辺の海に放流し自然環境へ定着することを一つの目標としていましたが、捕食等の影響によりクマノミの住処となるイソギンチャクになかなか定着できない状況が続いています。

そこで現在は、クマノミの繁殖は継続しつつ、イソギンチャクに着目し「ハタゴイソギンチャクの自然復帰における研究」に取り組んでいます。

昨年検証では残念ながらイソギンチャクを繁殖させる段階までは進むことができませんでした。その研究を踏まえ、現在OISTでは2025年5月～2026年4月までの1年間のプロジェクトを計画し、進行中です。



(参照): ハイアット リージェンシー
瀬良垣アイランド 沖縄HP



ポポネン公式
Xアカウント更新中!
ぜひご覧ください。

